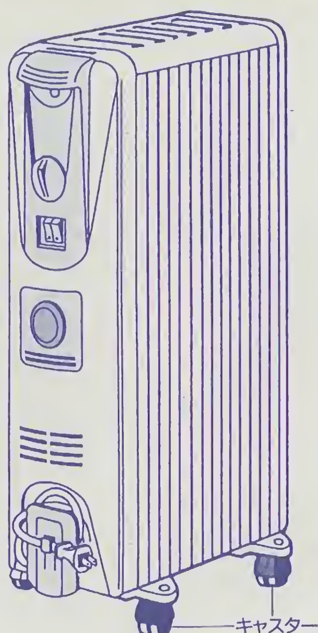
(伊)デロンギ社製 オイル密閉式ラジエター型ヒーター
デロンギ ヒーター

DeLonghi
MADE IN ITALY

取扱説明書

Mod.
071221TEC

7枚フィン：X字型　1200W　24時間電子タイマー付



★キャスターの取付け方(6頁)をお読みのうえ、キャスターをヒーター下部に取り付けてください。

この度は、デロンギヒーターをお買上げいただきまして、誠にありがとうございました。
お求めの製品を正しく安全に使用していただくために、ご使用の前に、必ずこの取扱説明書を最後までお読みください。また、お読みの後は、保証書と共に大切に保管してください。

もくじ

【安全上のご注意　必ずお守りください】

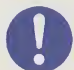
●ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。
●ここに示した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、あなたや他の人々への損害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。
●注意事項は、誤った取扱いで生じることが想定される内容を、その危害や損害および切迫の度合いにより、**「危険」「警告」「注意」**の三つに区分し、明示しています。

⚠危険	**この表示を無視して誤った取扱いをすると、「人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容」を示しています。**
⚠警告	**この表示を無視して誤った取扱いをすると、「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。**
⚠注意	**この表示を無視して誤った取扱いをすると、「人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容」を示しています。**

●各注意事項には、「注意」「禁止」「強制または指示」を促す絵表示(記号)が付いています。

 **：発火注意**　 **：感電注意**　 **：高温注意**

 **：禁止行為**　 **：分解禁止**

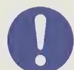
 **：強制または指示**　 **：差込みプラグをコンセントから抜く**

電源について　⚠警告

●**電源は、家庭用交流100V／50･60Hzをご使用ください。**

●電源は、「15A 125V」と記された壁面のコンセントから直接おとりください。

ヒーターの差込みプラグは、コンセントに直接つないでください。







●ヒーターは、単独でご使用ください。

●二口コンセントの場合は、片方の差込み口を空けたままでご使用ください。

他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱し、発火することがあります。

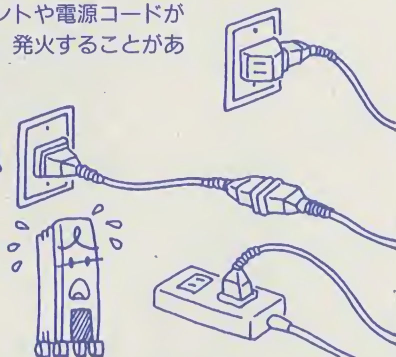


電源について　⚠警告

●延長コード、テーブルタップ、ソケットなどは、絶対に使用しないでください。

コンセントや電源コードが発熱し、発火することがあります。

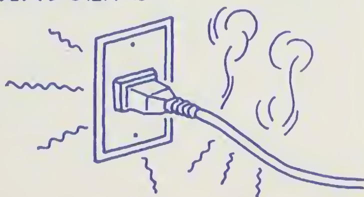




●電源コードおよび差込みプラグが、破損したり、運転中に異常に熱くなる場合は、直ちに使用を中止し、販売店または弊社サービスセンター(10頁参照)に交換を依頼してください。

ショートや発火する恐れがあります。

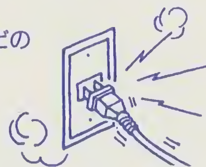




●差込みプラグは、根元までしっかりと差し込んでください。また、差し込み口のゆるいコンセントは、使用しないでください。

感電、ショート、発火などの原因になります。

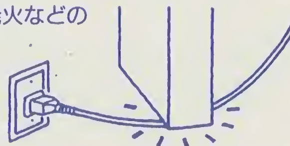




●差込みプラグ／電源コードは、傷付けたり、無理に曲げたり、重たい物をのせないでください。

感電、ショート、発火などの原因になります。

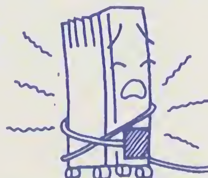




●運転中は、電源コードがラジエター(放熱板)に触れないようにしてください。

熱で電源コードが傷み、ショートや感電などの原因になります。

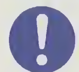


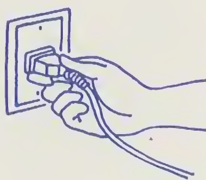


電源について　⚠注意

●電源コードをコンセントから抜く際は、必ず差込みプラグを持って抜いてください。

電源コードを持って無理に引っ張ると、破損し、感電やショート、発火などの原因になります。





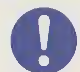
●濡れた手で、差込みプラグの抜き差しをしないでください。

感電の恐れがあります。





●運転の際、電源コードはコード・ホルダーから解いてください。

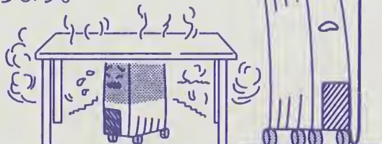


設置場所について　⚠警告

●テーブルや机、電源をとるコンセントのすぐ下での使用は、お止めください。

ヒーターの上部をふさぐと対流ができず高温になり、火災やヤケド、故障などの原因になります。

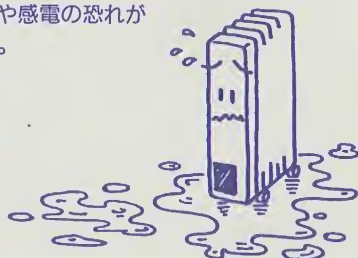




●水や湿気の多い場所での使用は、お止めください。

ショートや感電の恐れがあります。

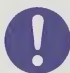


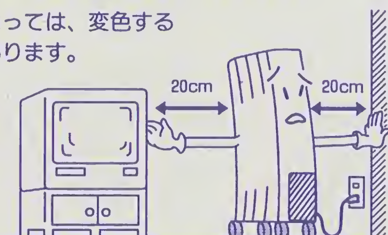


設置場所について　⚠注意

●壁や家具、電源をとるコンセントからは必ず20cm以上離してください。

材質によっては、変色する場合があります。

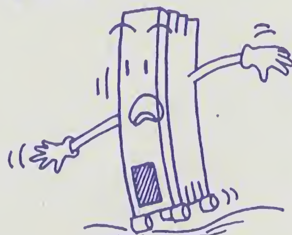




●平らなところ(床)に置いてください。

倒れると、ケガや事故の恐れがあります。





使用する上で ――　⚠危険

●キャスターは、必ずヒーター本体の下部に取り付けてください。

誤って上部に取付け使用すると、火災や故障などの恐れがあり、危険です。

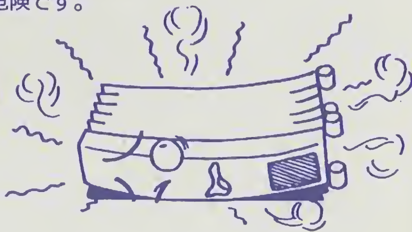




●横倒しでの使用は、絶対にお止めください。

火災や故障などの恐れがあり、危険です。





使用する上で ―― ⚠警告

●ふとんや毛布、濡れたもの(洗濯物)などをかけないでください。

過熱により、火災や故障などの恐れがあります。

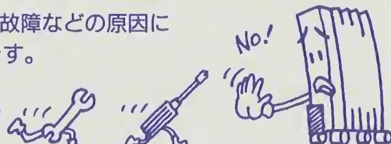




●本体にはオイルが密封されているため、分解や修理、改造はお止めください。

発火や故障などの原因になります。





●犬や猫など、ペットの暖房用に使用しないでください。

ペットが本体や差込みプラグ/電源コードなどを傷め、火災などの原因になります。

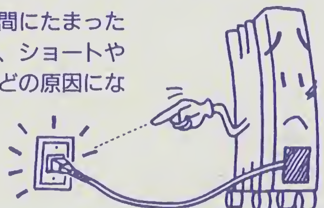




●長期使用しない場合は、必ず差込みプラグをコンセントから抜いてください。

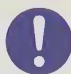
コンセントの間にたまったゴミや結露が、ショートや漏電、発火などの原因になります。





使用する上で ―― ⚠注意

●ヒーターの移動は、冷えてから行なってください。



●ラジエターのスキ間や格子部に異物を入れないでください。



運転中は ―― ⚠警告

●運転中および停止直後は、ラジエター(放熱板)に触れないでください。

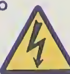
ラジエターの表面温度は、最高で約80~90℃になりますので、長い間触れていると、ヤケドをする恐れがあります。

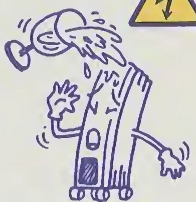




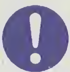
●本体および操作パネルに、水やジュースなどをこぼさないでください。

万一こぼした場合は、ショートや感電などの恐れがありますので、直ちに使用を中止して、弊社サービスセンター(10頁参照)までご相談ください。





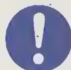
●万一、異常が生じた場合は、直ちに電力スイッチを切り、差込みプラグをコンセントから抜き、使用を中止します。

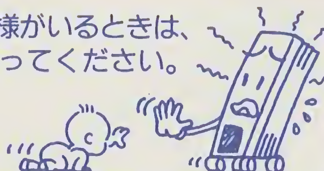


異常な状態で使用を続けると、事故や故障につながります。必ず、弊社サービスセンター(10頁参照)までご連絡ください。

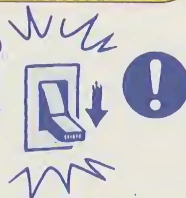
運転中は —— ⚠注意

●小さなお子様がいるときは、必ず付き添ってください。





●ブレーカー（分電盤内の配線遮断器）が落ちる場合は、電力会社にご相談ください。



お手入れ、保管について ⚠警告

●必ず差込みプラグをコンセントから抜き、ヒーターが冷えてから行なってください。

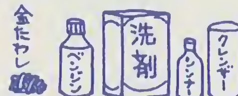




お手入れ、保管について ⚠注意

●洗剤やクレンザー、シンナー、金たわしなどは使用しないでください。



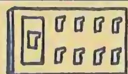


知っておいていただきたいこと

A（アンペア）定格電流について ——

お求めのヒーターの定格電流は12A（アンペア）です。ご家庭内の他の（使用中の）電気器具のそれとの合計値が、**契約電力**（電気料金の請求書／基本契約欄に00Aと記載）**を超えていないか**——ご確認ください。
ちなみに、定格電流の算出方法は、下記の通りです。

$$\text{定格電流(A)} = \frac{\text{消費電力(W)}}{100\ (=\text{電圧V})}$$



ブレーカーについて ——

ブレーカー（分電盤内にある配線遮断器）は、その回路で電気を使い過ぎた時や、何らかの原因で瞬時に大電流が流れた時に、自動的に電気を断ち、その回路を守ります。
契約電力が不足している場合や、足りていても、その回路の容量を超えて複数の電気器具を使用すれば、ブレーカーが働き（＝落ち）ます。
※契約電力が不足している場合は、電力会社に増量を依頼してください。

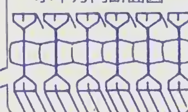
電気代（目安）について ——

暖房する部屋の条件（建材や位置など）により異なりますが、おおよそ右記の通りです。

スイッチを入れてから30分～1時間（電力は最大に設定）	室温が適温に達した後サーモスタットで調節（ヒーター稼働率60%）
約29円／時間	約17円／時間

各部の名称とはたらき

X字型ラジエター



取っ手
本体を移動する際は、ここに手をかけて引いてください。

サーモスタット
室内の温度を自動調節、適温の設定に使用します。ダイヤルを右に廻す(数字が大きくなる)ほど温度が高くなります。

電力切替えスイッチ
2つのスイッチで、消費電力を500W･700W･1200Wの3段階に切り替えられます。

パイロットランプ

コード・ホルダー
使用しない時(移動時など)に電源コードを巻いて収納します。

電源コード

差込みプラグ

X字型ラジエター
難燃性オイルが密封されていて、下部には棒状の電気ヒーターが入っています。ヒーターにより暖められたオイルはパネル内を循環。X字型フィン(放熱板)で効率良く放熱し、自然対流により空気を暖めます。
※オイルの補充･交換は不要です。

電子タイマー
24時間プログラム式で、暖房の開始(ON)と停止(OFF)を自動的に行なう電子タイマーです。
※電源を接続するとタイマーが作動し、わずかな時計音がします。

キャスター(取付式)

ヒーターを移動する際のご注意
床材の種類によっては床面が傷付く場合がありますので、ゆっくり動かしてください。

付属品： 台座×2、車輪×4、T型ネジ×4、デロンギ･エコカバー

キャスターの取付け方

付属のキャスター(台座×2、車輪×4)を、T型ネジで**本体下部の両端**にしっかりと固定します。
①本体を仰向けにします。
②台座のツメをフィンのスリットに差し込み、T型ネジ2本でしっかりと固定します。必ず、両端に固定してください。
③台座の支柱に、車輪をパチンというまで押し込みます。
④本体をゆっくりと起こします。(完了)

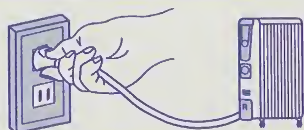


※この図は、本体を仰向けにした状態です。

⚠危険
キャスターを誤って本体の上部に取付け使用すると、火災や故障などの恐れがあり危険です。ご注意ください。

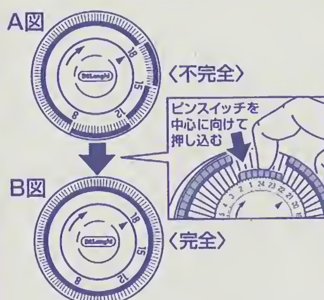
操作手順(I) 手動運転

1 電源を接続する



差込みプラグを壁面コンセントにしっかりと根元まで差し込んでください。

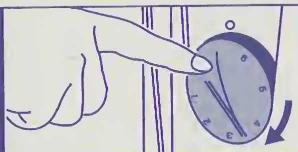
2 タイマーの作動を解除する



暖房の開始/停止を電力切替えスイッチで行う=手動運転は、**タイマーが作動しない状態**(B図:ピンスイッチが全て内側にある)で行います。
出荷時には、タイマーのピンスイッチは全て内側にありますが、そうでない場合(A図:一部のピンスイッチが外側にある=タイマー作動の状態)は、必ず全てのピンスイッチを中心に向けて押し込んでください。

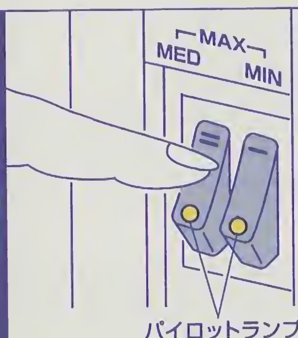
▶タイマーの使い方およびタイマー運転は、右頁を参照ください。

3 サーモスタットを最大にセットする



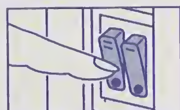
サーモスタットのダイヤルを右いっぱいに(最大数まで)回し、出力レベルを最大にセットします。

4 暖房運転を開始する



電力切替えスイッチを入れます。運転当初は、早く暖めるため、両方のスイッチを入れて(※電力を最大にして)ください。
パイロットランプが点灯し、暖房運転が始まります。
※MIN(500W)+MED(700W)=MAX(1200W)

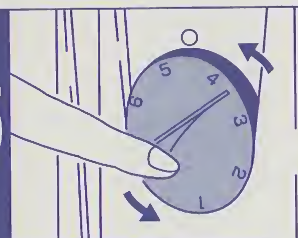
暖房運転を停止する



電力切替えスイッチ(両方)を切り、差込みプラグをコンセントから抜きます。

⚠高温注意:ラジエターは、停止後しばらくは熱いので、触れないでください。

5 適温(体感温度)を設定する



お望みの室温になったら、サーモスタットをゆっくりと左に回し、パイロットランプが消えたところで止めます。これで適温がセットされ、あとは自動的に適温が保たれます。
室温を上げたいときは、サーモスタットを右に回し(数字が大きくなる)、下げたいときは左に回します。

操作手順(II) タイマー運転

●ON／OFF型電子タイマーです

設定した時間に暖房を開始(ON)するだけでなく、停止(OFF)することもできます。

● 24時間プログラム式です

一度設定すれば、毎日同じ時刻に一定の時間だけ暖房することができます。

【タイマーのしくみと使い方】

●各部の名称としくみ



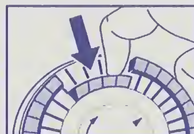
OFFの状態
ピンスイッチを
外側に引き上げる



セットポイント
▲位置に、現在時刻を合わせます。

ピンスイッチ (赤色)
内側に押し込んだ状態でON(通電)、外側に引き上げた状態がOFF(停止)です。ピンは24時間分96個(ピン1個は15分)あります。

ダイヤル(右回り)
24時間分の目盛が記されています。
1目盛は15分。
ダイヤルは、右方向にしか回りませんので、ご注意ください。



ONの状態
ピンスイッチを
中心に向って押
し込む

注意：ピンスイッチを誤ってパネル方向に押すと、タイマーが脱落する場合があります。

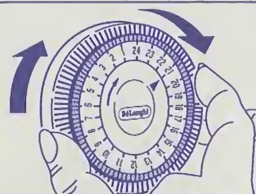
※図のタイマーは、「現在の時刻は夜の9時(21時)、朝6時から夜の11時(23時)まで連続暖房する」場合を示しています。

【タイマーを使って暖房する場合の操作手順】

①電源を接続する

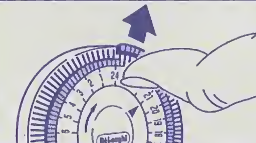
差込みプラグを壁面のコンセントに直接差し込みます。
※タイマーは、電源を接続しないと作動しません。

②現在時刻を合わせる



タイマーを右に回し、現在の時刻(ダイヤル目盛)をセットポイント(▲印)に合わせます。
※図のタイマーは、全てのピンスイッチが中心に押し込まれた(ON)状態です。

③暖房時間をセットする



暖房したい時刻のピンスイッチ(1個=15分)を時間分だけ残し、あとは全て引き上げます。

④電力切替えスイッチを入れる

サーモスタットを最大数にセットし、電力切替えスイッチを(当初は2つとも)入れます。
※電力切替えスイッチを入れないと、指定した時刻がきても暖房が始まりません。

暖房時間のセット例

例：夕方6時から朝8時までと、昼12時から午後3時までの2回暖房をする場合

①タイマーを右に回し、現在の時刻「18時」(仮定)をセットポイントに合わせます。

②18～8、12～15のピンスイッチを内側(=ON)に、それ以外の全てのピンスイッチは外側(=OFF)に引き上げます。



③電力切替えスイッチを入れます。
①で合わせた時刻が②でセットした暖房時間内にあるので、すぐに暖房運転が始まります。あとは、時間の設定を変えない限り、毎日同じサイクルで暖房が行われます。

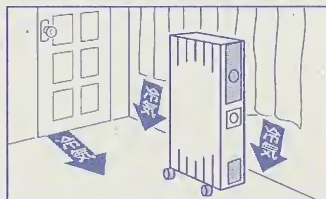
ヒーターの上手な使い方

節電対策

サーモスタットと電子タイマーを上手に使うことで、ご希望の時間に暖房を開始／停止し、お部屋の適温を一定に保つことができます。また、ムダな暖め過ぎも防ぎ、効率的な暖房効果が得られます。

※サーモスタットについては、7頁の手順5「適温(体感温度)を設定する」。電子タイマーについては、8頁の「暖房時間のセット例」を参照してください。

設置場所：ダウンドラフト対策



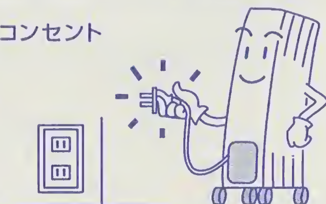
「輻射熱」で暖めるオイルヒーターは、お部屋の中で特に冷気が発生しやすい場所＝窓やドアの側に設置してください。
さらに、窓のカーテンを閉めたり、ドアの開閉頻度を減らすなどの工夫をすることにより、効果的な暖房が得られます。

お手入れ／保管のしかた

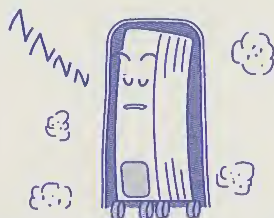
お手入れおよび保管をする場合は、事前に必ず差込みプラグをコンセントから抜き、ヒーターが冷えてから行ってください。

洗剤やクレンザー、シンナー、金たわし等は、使用しないでください。

保管する際は、横倒しにしたり、上に物を乗せないでください。



●収納／保管する際は、エコカバーをしてホコリを防ぎ、乾燥した場所に置いてください。



●お手入れは、定期的に行ってください。
●操作パネル内のゴミやホコリは、掃除機で吸い取るか吹き出してください。



●本体は、乾いた柔らかい布で拭いてください。汚れがひどい場合は布にお湯を含ませ、かたく絞ってから拭いてください。



真心点検について



長年ご使用のデロンギヒーターの点検を

保証期間(3年)が過ぎて気になる点がございましたら、安全のため、専門技術者による点検(持込み)をお勧めします。点検の依頼方法、料金等につきましては、弊社サービスセンター(右頁参照)までお問い合わせください。



これは故障ではありません

初回ご使用時の臭いについて

初めてご使用になる時に、若干、異臭を感じる場合があります。これは、ラジエターの塗装面が熱になじむまでのことで、機能や安全性に問題はありません。但し、数度ご使用されても臭いがしたり、初回でも臭いがきつい場合は他の原因も考えられますので、使用を中止し、弊社サービスセンター(下記参照)までご連絡ください。

パチッパチッと音がする

電力スイッチを入れると、しばらく天ぷらを揚げるような音がする場合があります。これは外気との温度差によってラジエター内部に結露が生じ、熱くなったオイルに落ちたときのものです。異常ではありません。

パネル内部に青白い光が見える

周囲が暗いと、サーモスタットや電子タイマーのある操作パネル内部に青白い光が見えることがあります。これはサーモスタットまたは電子タイマーが自動的に電源をON/OFFする際のもので、故障ではありません。

アフターサービス

- 使用中に異常が生じたときは、直ちに全ての電力スイッチを切り、差込みプラグをコンセントから抜き、お求めの販売店または弊社サービスセンター(下記参照)にご相談ください。
- 万一故障した場合は、保証書に記載されている販売店に①**お求めの時期** ②**製品名称と型式番号** ③**故障の状況**──を連絡のうえ、修理を依頼してください。
  ※宅配便などを利用して弊社サービスセンターに直送される場合は、必ず故障の状況を記したメモを同封くださるようお願いします。
- 保証期間中(3年)は、保証書に記載されているものについては無償で修理いたします。ただし、使用上の注意を無視しての故障や規格外に改造したものなどは、その限りではありません。また、保証期間を過ぎたものについては、有償で修理いたします。

以上、アフターサービスについてご不明の点がございましたら、お求めの販売店か弊社サービスセンター(下記)までお問い合わせください。

デロンギ・ジャパン サービスセンター(受付時間▶土、日、祝日を除く毎日 9:30〜18:00)

横浜:〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-9 安田倉庫㈱内 4号ビル

Tel. 0120-804-280/Fax. 045-450-3291

DeLonghi デロンギ・ジャパン株式会社

デロンギ・エコカバーの使い方

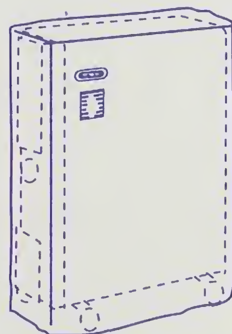
1) **ホコリよけのカバーとして**：シーズンオフに、収納／保管用カバーとしてご利用ください。

2) **ご不用時／回収ご依頼時の梱包材として**：デロンギヒーターに使用しているオイルには、環境に有害な有機塩素化合物・重金属が含まれておりません。しかし、自治体によっては、ご不用になったオイルヒーターを引き取らない場合があります。その際は、下記の要領に従い、弊社サービスセンター（前頁参照）までお送りください。素材ごとに分別し、リサイクルいたします。



送料について▶リサイクル費用は弊社が負担いたしますが、送料はお客様のご負担（元払い）となります。予めご了承ください。

梱包について▶ご不用になったデロンギヒーターを、付属のデロンギ・エコカバーで包んでお送りください。また、**デロンギ・エコカバー以外のもので梱包／返送された場合は、リサイクル費用が有料となることがあります。**



※デロンギ・エコカバーは、無漂白の綿100％で作られています。

仕　様

製品名称	デロンギヒーター　X字型フィン　電子タイマー付
型式番号／放熱板の数	071221TEC／7枚
適用畳数	3～8畳
電圧／周波数	AC-100V／50·60Hz
消費電力	500·700·1200W
外形寸法／重さ	長さ37×幅22×高さ64cm／15.0kg
タイマー	24時間ON/OFF型電子タイマー
安全装置	転倒時 自動電源遮断装置·復帰型安全ヒューズ
電源コードの長さ	1.9m
付属品	台座×2、車輪×4、♀型ネジ×4、デロンギ·エコカバー

※外形寸法および重さは、キャスターを取り付けた状態の数値です。


再生紙を使用しています。

5710004500/04.02



デロンギ・ジャパン株式会社

本　社：〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1-5-6 第3大東ビル　TEL. 03-5256-6321(代)

大阪支店：〒541-0051 大阪市中央区備後町3-3-15 ニュー備後町ビル　TEL. 06-6263-6116(代)